

# 現場での実践例報告

## 教諭「読解力や理解力の向上に」

では、新聞各紙の読み比べ  
▽上級生が下級生にスクラ

ップ作りをアドバイス▽ニュースについての意見交換—などの取り組みを実施。市立広嶺中の古寺和子教諭は「子供たちの関心が広がる機会になり、読解力や理解力の向上につながった」と話した。

県NIE推進協議会の秋田久子会長は「最初は読むだけで精いっぱいでも、続けているうちに分かる部分が増えてくる」と取り組みの意義を評価した。



新聞を教育に活用するNIE（ニュースペーパー・イン・エデュケーション）に関するセミナーが30日、神戸市中央区の神戸新聞社で開かれ、県内の教育関係者ら約30人が参加した。

セミナーでは、姫路市教委のNIE研究班の教諭ら4人が発表。小、中学校の児童、生徒らを対象に行った調査では、新聞を毎日読んでいる児童は12%、生徒は9%にとどまり、「内容が難しい」「読み方が分からない」といった声が上がったという。

こうした声を受け、各校